



第2号様式（第6条関係）

SDGsおおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年 11月 7日

事業者情報					
事業者名	株式会社 伸榮産業				
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
氏名		黒寄 洋士			
ホームページURL（任意）		https://shinei-industry.co.jp/			
事業者ロゴ（任意）					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<ul style="list-style-type: none">「廃棄」から「資源」への発想転換。再生可能資源やリサイクル素材の最大活用。廃棄物発生段階からの削減提案(アップストリーム支援)を行う。企業連携による地域循環型の資源ネットワークの構築。廃棄物処理過程でのCO₂排出量を見える化・削減社員全員が「環境価値を創るプロフェッショナル」という意識を持つ。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標（複数選択可） (これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●)					
 1 究困をなくそう	 2 飲食をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	●	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

○	●	●	○	○	○
●	○●		○		

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴール の数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの方針 や取組内容
8	取組なし	すべての男女が同一労働同一賃金で働く「完全で生産的な雇用」と「働きがいのある人間らしい仕事」を実現する。
9	廃棄物からの RPF（固体燃料）の製造	産業のインフラを持続可能な形へと改良し、資源利用効率を向上させる。
13	取組なし	再生可能エネルギー推進、脱炭素化政策などを進める事により、気候変動の緩和をはかる。
14	廃棄物からの RPF の製造	プラスチックごみや栄養塩による汚染を防ぐ為、プラスチックの再生事業を検討していきたい。
3	安全運転の講習	交通事故による死傷者を 1 人でもなくすため、定期的な安全講習の他、ドラレコの画像に少しでも危険があった場合、徹底講習を行う。